

## 安全上の注意

- 火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐ為に、「安全上の注意」を必ず守って下さい。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をお読みの上、指示に従って正しく御使用下さい。御使用上の注意事項の表示と意味は以下の通りです。

**警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、又は重傷を負う危険性が想定される内容が記載されています。

**注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う危険性が想定される内容及び物的障害の発生が想定される内容が記載されています。

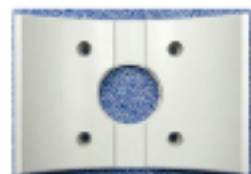
**警告** 安全作業のために

1. 作業場は、常にきれいにして下さい。
  - ・ 散かった場所での作業は、事故の原因となります。
  - ・ 電動工具等使用しますので、濡れた場所では作業を行わないで下さい。
  - ・ 作業時は十分明るい状態で行って下さい。
2. 体調が悪い場合は作業を行わないで下さい。
  - ・ 体調が悪い場合は作業を行わないで下さい。思わぬ事故を起こす原因となります。
3. 感電に注意して下さい。
  - ・ 電動工具を使用しますので、使用中身体をアースされているものに接触させないようにして下さい。
  - ・ 電動工具は、濡れた場所での作業は行わないで下さい。(雨天での作業は避けて下さい)
4. 作業時は、きちんとした服装、防護具を使用して作業して下さい。
  - ・ たるみのある服、ネックレス等の装飾品は工具に巻き込まれるおそれがありますので着用しないで下さい。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーで覆って下さい。
  - ・ 作業時は、防護メガネを着用して下さい。
  - ・ 回転工具の作業では、軍手をしないで下さい。
5. 加工するものはしっかりと固定して下さい。
  - ・ 加工するものはしっかりと固定されているのを確認して作業をおこなって下さい。
6. 無理な姿勢での作業は行わないで下さい。
  - ・ 無理な体勢で作業せず、常に安定した姿勢で行って下さい。
7. 無理な作業は行わないで下さい。
  - ・ 安全に効率よく作業するために、使用に合った電動工具で、能力に合った速さで作業を行って下さい。
8. 電動工具はその取扱説明書の使用上の注意事項に沿って使用して下さい。
  - ・ 安全に効率よく作業していただくために、各電動工具の取扱説明書の注意事項、使用方法に従って使用して下さい。

## 標準工具セット内容 (FA 管用)



トリマ  
(本体+ベース+ビット)



ベースプレート  
(FA管用)



タブテールガイド(右)  
タブテールナット(左)



高さ調整リング  
(FA管1管バレット共用)



取手



ブラカッター



ヤスリ



ビット(替刃)



スパナ(2本)



開口作業に使用するその他工具類



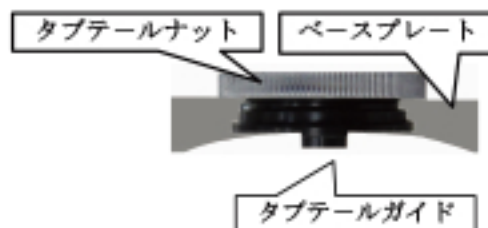
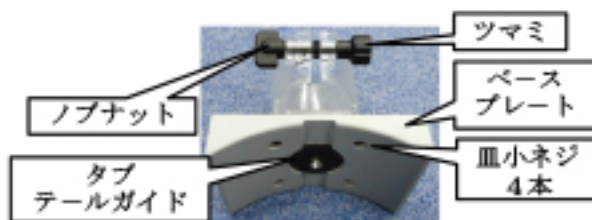
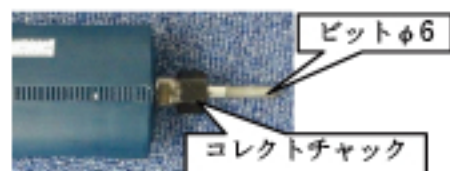
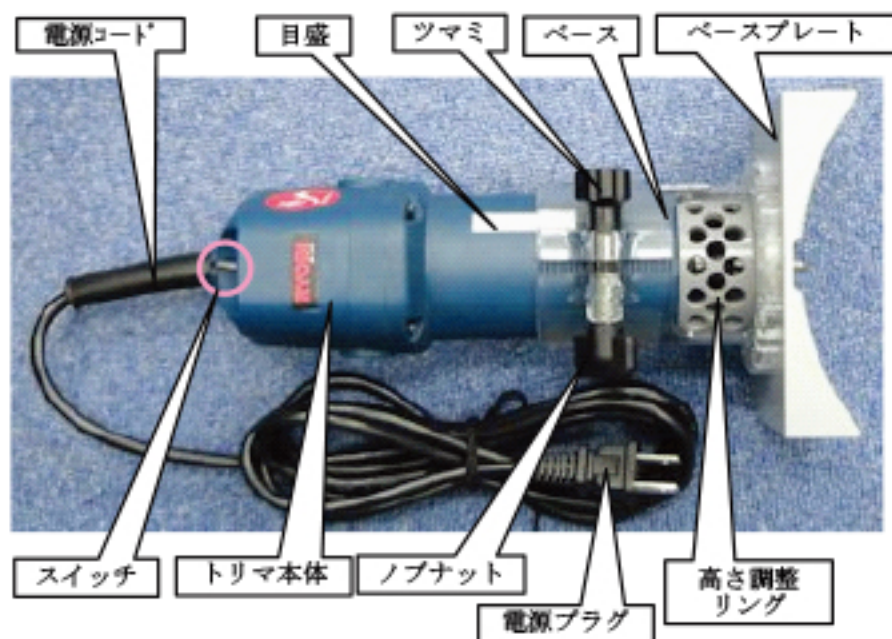
ガムテープ



プラスチックハンマー



分岐管開口工具各部の名称



分岐管用開口作業前

**注意**・開口する管に曲げ等の過度な力が掛っていると開口作業中に管の割れや破損が発生する恐れがある為、開口する管には過度な力が掛らないように注意願います。

**警告**・ベースプレートは必ず開口する管の仕様に合ったベースプレートを使用して下さい。  
・各部の交換の際には、電源プラグを必ず抜いてから行って下さい。



①管を清潔なウエスで清掃し、汚れを落として下さい。



写真-1 管の清掃

②管体表示にケガキゲージのマーキングを合せ、ガムテープ等で固定して下さい。  
FA 管管頂部に表示が無い場合は水準器により管頂位置を確認して下さい。



写真-3 ケガキゲージ  
ガムテープ固定

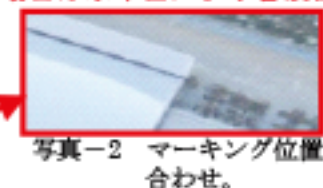


写真-2 マーキング位置  
合わせ。



写真-4 管頂部位置確認

⚠注意・分岐管ケガキゲージは、使用する分岐管のメーカーのケガキゲージを必ず使用して下さい。

⚠注意・1 管セパレート管の場合、必ず管体表示にケガキゲージを合わせて固定して下さい。  
・ずらして開口した場合、セパレータを傷付ける恐れがあります。

③タブテールガイドよりビットが出ない高さ位置にベースのノブナットでトリマ本体を固定して下さい。

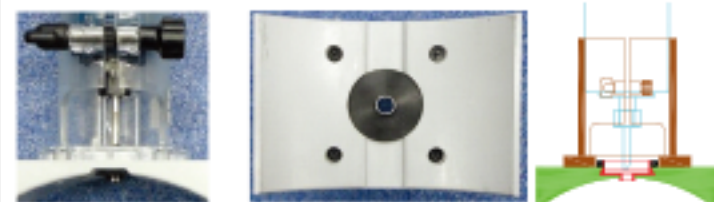


写真-5 切削前ビット位置

④開口工具のタブテールガイドをケガキゲージスリットにスライド移動出来る様合せて下さい。



写真-6 スリット合わせ

⚠注意・ビット位置確認の為、高さ調整リングを外していますが、実作業時は必ず高さ調整リングを使用して下さい。

⑤スイッチを入れ、ビットを回転させベースのノブナットを緩め、トリマ本体をベースに押し込み穴を開け、一旦スイッチを切り、回転が止まってから、ベースのノブナットで本体を固定して下さい。



写真-7 切削ビット位置

⚠警告・切削作業以外は、ビットの回転が確実に止まっている状態を確認してから行って下さい。  
(切削後、工具を持ち上げる時等。)

⑥再度スイッチを入れ、スリットに合せ開口工具をスライドさせ、溝切りして下さい。



写真-8 溝切り

⚠注意・再度スイッチを入れる際、ビットの回転で工具が暴れる恐れがあるので、しっかり押えてスイッチを入れて下さい。

・溝切の際、5cm 程度切削と切り戻しを行い、数回に分けて切削して下さい。一度の溝切りでは切削粉が排出されません。



⑦溝切りの残った部分は、ケガキゲージを外しゲージを上下反転・又は横ズラシして、溝切部とゲージスリットを合せ、残り部分を切削して下さい。

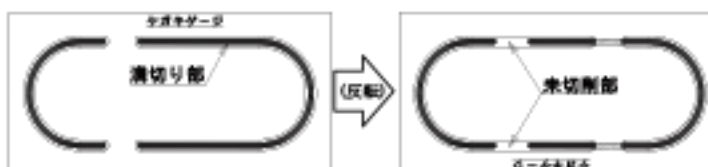


写真-9 切りかき

⑧ブラカッターで溝切りした外周側の底部を切りかいて下さい。

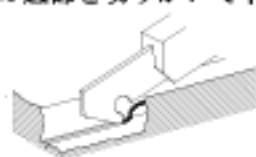


写真-10 溝切り部隅の叩き

⑨次にプラスチックハンマーで、溝切り部の隅を叩き開口させて下さい。

⑩開口部に残ったバリはヤスリで綺麗に取り除き、管内の切削粉等を清掃して開口作業は終了です。



写真-11 バリ取りの様子



写真-12 清掃の様子

⑪分岐管取付けについては、「分岐管施工要領・注意事項」を参照下さい。

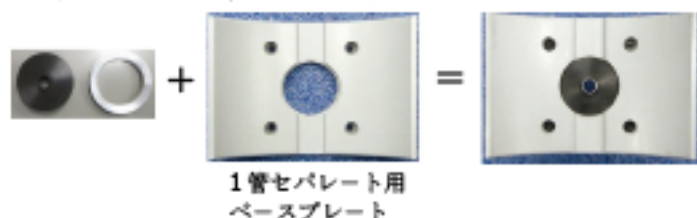
①工具オプション部材の1管セパレート用ベースプレートを用意して下さい。



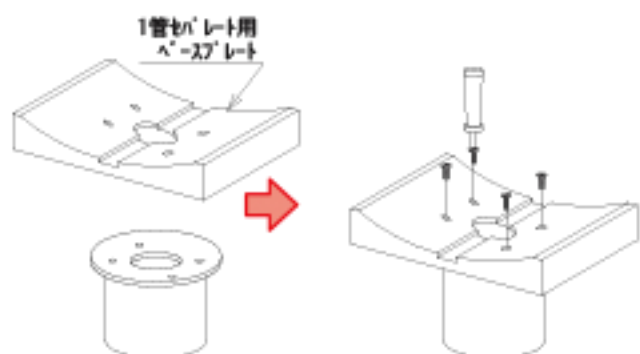
②標準仕様としてベースに皿ネジで固定されているFA管用ベースプレートを外して下さい。



③FA管用ベースプレートに設置してあるタブテールガイド及びナットを外し、1管セパレート用ベースプレートに設置して下さい。



④1管セパレート用ベースプレートをベースに皿ネジで固定して下さい。



⑤高さ調整リングはそのまま使用して下さい。

⑥以降の開口作業については、3/4ページ「分岐管用開口作業」に準じて行って下さい。

取手の取付け方法

①開口工具のベースのつまみ・ノブナットの裏側に取手部材を蝶ボルトで固定して下さい。



●積水化学工業樹脂製分岐管を使用する場合。

管種	FA管	1管セパレート
分岐管	 FA管用	 水平分岐(右用) 1管セパレート用
ゲージ	 FA管用	 1管セパレート用
ベースプレート	 セット標準(FA管用)	 オプション(1管セパレート用)
高さ調整リング	 セット標準	

●クボタシーアイ樹脂製分岐管を使用する場合。

管種	FA管	1管セパレート
分岐管	 FA管用	 標準分岐 水平分岐(右用) 1管セパレート用
ゲージ	 FA管用	 1管セパレート用
ベースプレート	 セット標準(FA管用)	 オプション(1管セパレート用)
高さ調整リング	 セット標準	

NTTインフラネット  
推奨品

発売元

TD

Tool Depot

株式会社 ツール・ディポ

〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-5

TEL (03) 3431-7711 FAX 03-0120-666-561